

# 自己実現への道

## 第92回 - 第6章 「創意と忍耐の前に『不運』はない」(その11) -

### ★ もう一度やり直す気力こそ、人間を2倍にも、3倍にも伸ばす

最初の仕事があまくいかない時は、もう一度やりなおそう。良い仕事をしたいなら、最初からやり直すことである。仕事のやり直しには誠意と熱意が必要である。まず、もう一度イチからやり直すという気力、そして最初の仕事に劣らぬものにするという自負心、期日には必ず間に合わせるという自戒が必要である。

立派な仕事をすることを信念とする人にとって、「もうこれで充分ですよ」という言葉は似つかわしくない。

二度目、三度目、四度目と仕事をやり直すごとに、よりよい仕事を成就させるチャンスにめぐまれる。仕事を誠実にやり直そうとする熱意を持ち続けることである。

重要な仕事には時間をかけ、よくチェックすること。失敗を嘆くな。その失敗によって、明日のよりよい成果が得られるのだ。人生とはそんなものである。

### ★ 人生でいちばん大事な「一事をやり通す心意気」

「やり通す心意気」 - 信念とは、煎じ詰めれば、このことを意味する。

あなたが仕事をやめないのは、仕事に打ち込んでいるからであり、そこに「信念」があるのだ。信念とは、いつか、きっと勝つ！と信じて、どんなときでも仕事に食いついていることである。

“情勢が厳しくなったときは動かない方がよい。相手の人間や苦労は変わっても、あなたが立っている土壌はどこに行っても変わらない” 「一事をやり通す信念」を持つ人は、心の落ち着いた人物である。

周りの動きに惑わされず、落ち着いた心境で、やり通す人であり続けよう。

- ・ 天から与えられた目標は放棄してはならない。
- ・ 適切な健康管理を続ける。
- ・ 何歳になっても人生に見切りをつけてはならない。
- ・ 一度固めた信念を、さらに強化し続けなければならない。

どんなときも、信念をもってやり通せば、決して後悔することはない。

物事はいつもうまくいくものではない。それどころか、積極的な人間でも、何回も苦みをかみしめ、それでもあきらめずに仕事を続けた結果、遂に成功する、という道筋を辿るものである。

<MIKO>

☞ 参考文献 : Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より